



森脇 徹 議員

高島教育のバリアフリー化を提案する。

みんなが読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)書体の教科書や教材を使う学校に。

UD書体を含め、すべての児童生徒にとって判りやすい書体を使用するよう努めます。

問 食物アレルギーの悩みをもつ子どもを含め、クラス全員が喜び合える食育環境はどうか。

答 教育指導部長

年度当初に保護者や本人と話し合う場をもち、アレルギー対応についての確認をもとに、全教職員で共通理解を図っています。また、児童生徒全員がアレルギーへの正しい理解を深めるための指導を行い、安全を最優先した楽しい給食の場となるよう努めています。

問 限局性学習症のある子どもたちへの指導において、タブレット型端末機器の使用が有効であると考えますが、どうか。

答 教育指導部長

有効な手段の一つであると認識しており、今後積極的に活用していきます。

問 読み書きが困難でも読解力はある限局性学習症への対応で、早期発見、早期対応、長期の支援の見通しがある指導がなされているか。

答 教育指導部長

市内小学校の1年生を対象に「読み書きチェック」を行い、児童一人ひとりの読み書きの状況や学びにくさの早期発見に努め、丁寧な把握し、個の特性に応じた効果的な指導を行っています。また個別の教育支援計画を作成し、状況に応じた学習方法を工夫し、長期的な見通しをもった支援を行っています。

問 UD書体は市の広報等でも使われ、馴染みのある書体となってきた。今後、教科書に加え、教師も教育の現場で使用していくと理解してよいか。

答 教育指導部長

どの児童生徒にも読みやすいものであることは非常に重要です。文字書体に加え、文字の大きさ、太さ、色合い、紙面のレイアウト等、より学びやすいものを総合的に使用していきたいと思っています。

問 漢字、算数数学・英語等の学びの苦手な子どもや、限局性学習症(ディスレクシア)の子どもを含め、判り易い文字書体としてUD書体が注目されている。高島市ではどうか。

答 教育指導部長

現在、小中学校の教科書や資料集等でもUD書体を使用されているものもあります。今後ますますの児童生徒にとって、判りやすい書体を使用するよう努めます。

その他の質問

- 安曇川駅前の「特別養護老人ホーム」と「小規模保育事業」の進捗を問う
- オスブレイ配備、日米合同演習はかつてない大演習。この大演習常態化を認めない市要請を

例) 明朝体 : あいうえお
UD書体 : あいうえお

書体の比較